【公報種別】特許法第１７条の２の規定による補正の掲載
【部門区分】第６部門第３区分
【発行日】平成21年5月7日(2009.5.7)

【公開番号】特開2007-26425(P2007-26425A)
【公開日】平成19年2月1日(2007.2.1)
【年通号数】公開・登録公報2007-004
【出願番号】特願2006-151011(P2006-151011)
【国際特許分類】
Ｇ０６Ｆ　17/30　(2006.01)
Ｇ１０Ｋ　15/02　(2006.01)
【ＦＩ】
Ｇ０６Ｆ　17/30　３４０Ａ
Ｇ０６Ｆ　17/30　２１０Ｄ
Ｇ０６Ｆ　17/30　１７０Ｅ
Ｇ０６Ｆ　17/30　４１４Ａ
Ｇ１０Ｋ　15/02

【手続補正書】
【提出日】平成21年3月23日(2009.3.23)
【手続補正１】
【補正対象書類名】明細書
【補正対象項目名】０１８９
【補正方法】変更
【補正の内容】
【０１８９】
ステップＳ２５４において、類似度算出部２７は、ソートされた楽曲のうち、任意の数の上位の楽曲を選択する。類似度算出部２７は、選択した楽曲の楽曲ＩＤを選択理由生成部２８に供給する。
【手続補正２】
【補正対象書類名】明細書
【補正対象項目名】０１９０
【補正方法】変更
【補正の内容】
【０１９０】
例えば、ステップＳ２５４において、類似度算出部２７は、最上位の楽曲を選択して、最上位の楽曲の楽曲ＩＤを選択理由生成部２８に供給する。または、例えば、ステップＳ２５４において、類似度算出部２７は、上位１０曲の楽曲を選択して、上位１０曲の楽曲の楽曲ＩＤを選択理由生成部２８に供給する。
【手続補正３】
【補正対象書類名】明細書
【補正対象項目名】０１９１
【補正方法】変更
【補正の内容】
【０１９１】
ステップＳ２５５において、選択理由生成部２８は、類似度算出部２７によって選択された楽曲が選択された理由を示す選択理由文を生成して、選択された楽曲の楽曲ＩＤとともに楽曲提示部２９に出力する。ステップＳ２５６において、楽曲提示部２９は、選択理由生成部２８から入力される楽曲ＩＤの楽曲と選択理由文とをユーザに提示して、処理は終了する。

【手続補正４】
【補正対象書類名】明細書
【補正対象項目名】０２２１
【補正方法】変更
【補正の内容】
【０２２１】
図３１は、図２７のクラスタの帰属重みを示す嗜好値と、図２８のクラスタの帰属重みを示すクラスタ情報と、図３０の階層毎の重みとから、式（３）で示される演算により計算された類似度の例を示す図である。なお、図３１に示す類似度は、式（３）で示される演算により計算された結果を１０倍したものである。